

業平町自治会だより

赤い羽根共同募金運動

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。街頭募金や企業・学校園等で集められた募金は、8割が芦屋市社会福祉協議会に配分され、高齢者、障がい者、子ども等の福祉活動に使われます。残る2割は県の福祉事業に使われます。芦屋市では、コロナ禍を乗り越えて笑顔を届けるため、例年のおお募金活動を行い、その一部は歳末助け合い募金にも配分します。皆さまのご協力をお願いします。地域を代表して自治会からも拠出いたします。



特殊詐欺被害の防止



ひょうご防犯ネットで毎日のように注意喚起される特殊詐欺事件、金額にすると大きな額に上っています。兵庫県警が9月に発表した被害額は**8億円(R2年1月～6月)**です。件数も大幅に増え、特に警察や銀行を装い「あなたのキャッシュカードが犯罪に利用されている。」と言って、カードを取りに来る預貯金詐欺や、市役所の職員を装い「還付金があります。早くATMで手続きして下さい。」と言った還付金詐欺が増えています。

被害者の約87%が65歳以上の方で、「自分は絶対にだまされない。」という人が一番被害に遭いやすいと分析されています。被害防止には、留守番電話に設定し、相手を確認して電話に出ましょう。電話を受けてしまった時は警察や地域の民生委員に相談しましょう。

自主防災会への参加

業平町では、平成9年4月に「業平町自治会自主防災会」を立ち上げ、同24年4月に組織図と要配慮者名簿を作成し、以後毎年9月に更新して関係者に配布しています。対象の災害は、業平町で震度5弱以上の地震及び台風等で業平町に避難準備情報が発令された場合で、発災時に町内に居られ、自身及び家族の安全が確認された場合に要配慮者の安否確認、避難支援等を行って頂きます。

組織化して8年が経過、救助員の高年化もあり、今回改めて救助員を募集します。業平町にお住まい又は勤務の方、特に60歳までの男性、どうぞちびっ子広場のご意見箱に救助員応募、お名前、住所、電話番号を記載し投函下さい。

災害対応には共助が必要です。



防災訓練

育てカフェ(育児グッズ)



「プレイマット」などの大型おもちゃや絵本は、地域にある赤ちゃんの遊び場に寄付しました。人気ブランドの服やグッズはフリーマーケットで売って、まだ使えるものは友人に譲り、汚れた古着は捨てる。わが家はこの三段構えです。4人目ともなると洋服は“友達間レンタル”が基本。自分では買わず、借りて次の人に回していく感じ。数年先まで心配無用なほど、借りた服が衣類箱に入っています。 会社員女39歳、子ども10歳男、8歳男、5歳男、2歳女

その他

- ◎ 5年毎に行われる国勢調査の用紙がご自宅に届いていると思います。インターネットができる方はネットで、調査票を郵送される方は、いずれも7日までに提出しましょう。
- ◎ 自治会役員、福祉推進委員などのボランティアを募集しています。ご自身の空き時間に活動できるので、自他推薦で会長までご連絡下さい。

業平町自治会
会長 高橋洋一

なりひらクリーン作戦

10月10日(土) 09:00～
11月 8日(日) 09:00～
12月12日(土) 09:00～
業平ちびっ子広場集合

なりひら

赤い羽根
共同募金運動

特殊詐欺被害の
防止

自主防災会への
参加

子育てカフェ
(育児グッズ)

その他

- ・国勢調査
- ・ボランティア募集

お知らせは掲示板で行
っています